

概要: 災害応急対策活動への支障解消を目的として、講堂の特定天井改修を実施した。
令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、多賀城市において震度5強を観測したが、耐震対策を行った天井に被害は生じなかった。

対策名: 官庁施設の天井耐震対策

府省庁名: 国土交通省

- **実施主体:** 国土交通省東北地方整備局営繕部
- **実施場所:** 宮城県多賀城市
- **事業概要:** 災害応急対策活動への支障解消を目的として、講堂の特定天井改修を実施した。
- **事業費:** 約1600万円
- **効果:** 多賀城市では震度5強を観測したが、耐震対策を行った講堂の天井に被害は生じなかった。



発災後の講堂
(令和4年4月時点)



発災後の講堂天井
(令和4年4月時点)